豪雨・渇水への備えは十分ですか?

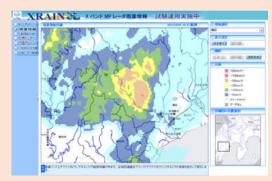
ため池編

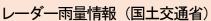
極端な豪雨や渇水といった異常気象への対応が、「ため池」管理者にとっての新たな課題となっています。また、管理者の高齢化や人員不足が深刻化するなかで、後継者への管理技術の継承も課題となっています。

この度農林水産省がまとめた「豪雨・渇水の備えと対応(参考事例)」では、全国から集めた「ため池」の管理事例を紹介しています。ここに掲載の41事例(豪雨27、渇水14)が、こうした問題解決の一助となれば幸いです。

■平常時の備え(参考事例より)

きめ細かな降雨情報の入手・活用







民間気象会社による防災情報サービス例

管理記録・マニュアルの整備

ため池管理マニュアル

1 堤体の管理

(1) 草刈り等

草刈は、堤防の下流側法面、腰石積などからの漏水や、欠陥箇所を見つけ易くするため最低、 年2回は励行し、下記3の井手浚いと併せて実施すること。

(2) 洪水吐の管理

洪水吐の流下能力を阻害する流木等は、取り除くこと。

また、洪水吐に角落し(板差し)及び土俵積みなどを行うことは、大きな災害につながりかねないので原則として撤去すること。

(3) 土砂吐ゲート(底樋)の管理

貯水量の急激な増減は、堤体の決壊にもつながる恐れがあるため、ゲート操作には十分注意 すること。

巡視•点検

- ・ 洪水吐の閉塞
- ・ 堤体の損傷
- 用水路の漏水等のチェック

体制づくり、資材整備

- 協力体制の構築
- 応急資材の準備
- 防災訓練

■豪雨・洪水時の備えと管理方法 (参考事例より)

事前放流

予め水位を下げておく

導水停止

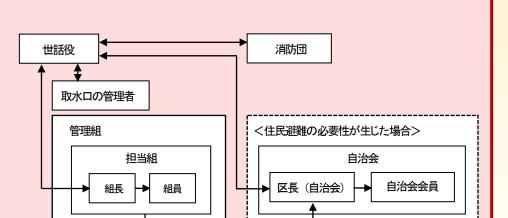
• 貯水停止

清掃

ゴミや流木の除去

避難•注意喚起

住民へ防災情報の伝達



市農政課

他団体・組織との連携

■少雨・渇水時の備えと管理方法 (参考事例より)



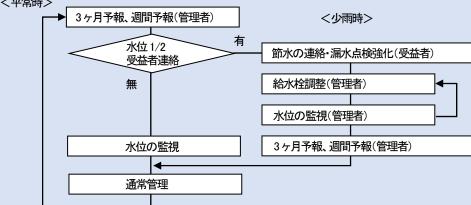
井戸水汲み上げポンプ

反復利用



反復利用施設

節水•番水•水量調整



見回り

非当番組(4つの組)

• 渇水被害状況の把握

注意喚起

・文書による節水の呼びかけ

「豪雨・渇水に対する備えと対応(参考事例)」について

本リーフレットに記載した内容はインターネットで閲覧できます。

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kantai/tekiou/tameike_haisui_kijyou_sankou.html

制作:農林水産省 農村振興局 農村政策部 農村環境課